

日本の戯曲研修セミナー @ オンライン 2023

『現代女流戯曲選集』

日本の戯曲研修セミナーオンライン企画第三弾として「日本女流劇作家会」が発行した『現代女流戯曲選集（1956～58年版）』を取り上げます。全三冊に収録された戯曲は合計38本。そのうち10名の作家による計15本の戯曲を、劇作家や演出家が読んだ上でそれぞれの自由な視点から作者や作品を紹介し、ディスカッションを行います。昨年度の「雑誌『青鞥』を読む!」では、明治期の女性の思想やさまざまな論争が話題にあがりました。今回は終戦の約10年後に出版された女性作家による戯曲集を読み解くことで、当時の世相や価値観を探っていきます。レクチャーでは椎野若菜氏をゲストに招き、文化人類学者の視点から世界の寡婦や未婚女性について話していただきます。オンラインで、世界のどこからでもご参加いただけます。

を読む!

戯曲

に関わる
すべての人に
開かれた
セミナーです

使用戯曲

1956年版より

『鏡台』

『冬波』

『水のほとりの女』

『他人の手』

『写真』

岡田八千代

可児松栄

田中澄江

秋元松代

保利祥子

1957年版より

『雨の夜のはなし』

『お七』

『不凍夜』

『上城家の離座敷』

『賤機帯』

『曖昧な朝』

『髪を切る』

田中澄江

若城希伊子

田井洋子

田井ふみ子

松本起代子

保利祥子

佐々木恵美子

1958年版より

『鉄』

『黒い鳥』

『からす』

田中澄江

若城希伊子

田井洋子

見学&ディスカッション参加者 募集!

現代女流戯曲選集とは

劇作家の岡田八千代を中心に、1948年に日本女流劇作家会が結成された。女性劇作家の協同、また女性の新人劇作家の育成・紹介を活動の理念とし、随時、正会員、準会員などを募集。正会員には可児松栄、辻山春子、佐々木恵美子らがいた。会報「アカンサス」を定期的に発行、女性劇作家によるアンソロジー『現代女流戯曲選集』を出版した（1956年版、1957年版、1958年版の3冊が確認できている）。



日本女流劇作家会会報

オンライン版

#現代女流戯曲選集を読む!

2023 ▶ 9/20(水) 10/18(水)
11/22(水) 12/20(水)

2024 ▶ 1/17(水)

18:30 - 22:00

[会場] Zoom

一般社団法人 日本演出者協会

